

(附録1) 天保4年(1833)～天保12年(1841) 仙台藩奉行・出入司・郡奉行任免表

年	奉行	出入司
天保4年 (1833)	1 大條監物 2 高泉木工 3 福原縫殿 4 但木山城 6 芝多対馬 12月罷免 7 石田定之丞(豊前) 12月	9 林珍平 10 森儀兵衛 11 小松新治 12月罷免 12 真山八郎右衛門 12月罷免 13 長谷志津馬 12月 (※1 中目義衛門 『県史』) (※2 水野八五郎 『県史』)
天保5年 (1834)	1 大條監物 2 高泉木工 3 福原縫殿 4 但木山城 7 石田豊前	9 林珍平 1月免職 10 森儀兵衛 13 長谷志津馬 14 真山慶治 1月 7 増田菊之助 9月
天保6年 (1835)	1 大條監物 2 高泉木工 4 但木山城 7 石田豊前 8 増田菊之助 10月就任	10 森儀兵衛 13 長谷志津馬 14 真山慶治 8 増田菊之助 10月→奉行 15 山崎源太左衛門(10月以降)
天保7年 (1836)	1 大條監物 2 高泉木工 4 但木山城 九月辞任 7 石田豊前 8 増田菊之助(主計)	10 森儀兵衛 13 長谷志津馬(同年中転役か) 15 山崎源太左衛門 14 真山慶治 16 桜田良佐 8月 17 飯沢常治 9月
天保8年 (1837)	1 大條監物 2 高泉木工 6 石田豊前 8 増田主計 5 遠藤帯刀	10 森儀兵衛 15 山崎源太左衛門 14 真山慶治 16 桜田良佐(同年中辞職) 17 飯沢常治 11 小松新治 3月再任

	郡奉行
	(※3 中津川武蔵 「定留」) (※4 金須長八郎 「定留」) (※5 小野貞蔵 「定留」) 26 若林三郎左衛門
	26 若林三郎左衛門 2月罷免 27 伊東泰輔 1月→2月罷免 28 服部伊左衛門 1月 奥 29 桑嶋四郎兵衛 1月 30 岡本吉太夫 2月 就任取消 31 横沢英記 2月 南方 32 熊沢龍之進 2月 北方 33 菅井三郎太夫 2月 中奥
	28 服部伊左衛門 29 桑嶋四郎兵衛 31 横沢英記 32 熊沢龍之進 33 菅井三郎太夫 21 笠原一学 (12月カ「定留」署名)
	28 服部伊左衛門 8月転役→穰三郎様御附人 29 桑嶋四郎兵衛 8月転役→御屋敷奉行 31 横沢英記 8月転役→御目付 33 菅井三郎太夫 21 笠原一学 34 伊庭宗七郎 8月 35 鈴木善之進 8月就任 〔※6 湯目幸三郎 「定留」署名〕
	33 菅井三郎太夫 34 伊庭宗七郎 21 笠原一学 35 鈴木善之進 〔湯目幸三郎〕

(附録1) 天保4年(1833)～天保12年(1841) 仙台藩奉行・出入司・郡奉行任免表(続)

年	奉行	出入司
天保9年 (1838)	1 大條監物 2 高泉木工 7 石田豊前 5 遠藤帯刀 (大蔵) 8 増田主計 1月切腹 3 福原縫殿 隠居→3月再勤	10 森儀兵衛 15 山崎源太左衛門 (6月転出か) 14 真山慶治 (6月転出か) 11 小松新治 (同年死去カ) 18 成田才助 6月 19 浜田進 6月 20 男沢権太夫 町奉行→8月 21 笠原一学 郡奉行→8月
天保10年 (1839)	1 大條監物 2 高泉木工 7 石田豊前 5 遠藤帯刀 3 福原縫殿	18 成田才助 19 浜田進 20 男沢権太夫 21 笠原一学
天保11年 (1840)	1 大條監物 2 高泉木工 7 石田豊前 5 遠藤帯刀 3 福原縫殿 6 芝多対馬 6月再任	18 成田才助 7月罷免 19 浜田進 20 男沢権太夫 21 笠原一学 22 玉虫勇蔵 町奉行→7月 23 佐伯三左衛門 郡奉行→10月
天保12年 (1841)	1 大條監物 2 高泉木工 7 石田豊前 5 遠藤大蔵 3 福原縫殿 6 芝多対馬 天保13年9月罷免	19 浜田進 20 男沢権太夫 21 笠原一学 22 玉虫勇蔵 23 佐伯三左衛門 24 引地九右衛門 1月 25 尾崎善左衛門 5月

(備考) 「天保凶歳日記」／『県史』宮城県史31所収「金穀御備立等三ヶ条之留」
「定留」栗原郡大肝入熱海家文書(東北歴史博物館・東北大学日本史研究室所蔵)で確認できる人事関係記事から構成した。

	郡奉行
	<p>21 笠原一学 8月転役→出入司 33 菅井三郎太夫 34 伊庭宗七郎 35 鈴木善之進 〔湯目幸三郎〕 23 佐伯三左衛門 目付→8月就任</p>
	<p>33 菅井三郎太夫 34 伊庭宗七郎 35 鈴木善之進 〔湯目幸三郎〕 23 佐伯三左衛門</p>
	<p>〔湯目幸三郎 (10月免職カ)〕 33 菅井三郎太夫 (10月免職カ) 34 伊庭宗七郎 35 鈴木善之進 (10月免職カ) 23 佐伯三左衛門 10月転役→出入司 36 佐藤助右衛門 吟味役→10月 37 荒井東吾 10月 38 古山七左衛門 10月 39 白石升 10月</p>
	<p>34 伊庭宗七郎 36 佐藤助右衛門 37 荒井東吾 1月辞職 38 古山七左衛門 天保13年9月出入司仮役 直後に罷免、再度郡奉行に復帰 39 白石升 10月死去</p>